

令和5年（2023年）12月19日（火）

豊中市第二庁舎3階大会議室

午前9時30分～10時30分

## 令和5年度（2023年度）第2回 豊中市総合教育会議

### 次 第

#### 1 開会

○市長あいさつ

#### 2 案 件

- (1) 個別最適な学びの実現に向けて
- (2) 本市における今後の社会教育の進め方について

#### 3 配付資料

- |                            |     |
|----------------------------|-----|
| ○ 豊中市は「子育てしやすさNO. 1」をめざします | 資料1 |
| ○ 豊中市の社会教育のあり方検討【概要版】      | 資料2 |

# 豊中市は 「子育てしやすさNO.1」をめざします

- ◆ 「こども政策の充実・強化」を重点化
- ◆ 「暮らしやすさ向上プロジェクト」にて施策を集中的に検討
- ◆ 子育て世帯が暮らしやすい持続可能な都市へ

## 府内NO1の教育DX

NEW

- ◆ **AIドリルによるパーソナライズ教育**  
児童生徒に一人1台配備のタブレットにAIドリルを搭載  
【対象】市立小・中学校、義務教育学校の児童生徒

NEW

- ◆ **教育データサイエンス機能を強化**  
教育ダッシュボード構築と、その活用による一人ひとりの学習状況に応じた具体的な支援・指導

AIドリルを活用

- ◆ **放課後・土日の学習支援を拡充**  
公民館、学校施設で放課後・土日に学習支援を実施  
【対象】市立小学校5・6年生、中学校全学年、  
義務教育学校5～9年生の児童生徒  
＼R4～中学生への放課後の学習支援はすでに始まっています！／

学校・家庭・放課後等の学習状況を一元的にマネジメント

## 誰も取り残さない学びへのアクセス

- ◆ **学びの多様化学校(いわゆる不登校特例校)の設置** NEW

学習意欲はあるものの、在籍校に通えない生徒の学びへのアクセスを確保

【対象】市立の中学生、義務教育学校7～9年生

学びの水準を向上！

- ◆ **修学旅行費、行事費、ドリル・テスト等の副教材費等の無償化** NEW

公教育のさらなる充実とともに、保護者の費用負担を軽減  
【対象】市立学校(小学校・中学校・義務教育学校)の児童生徒

家庭の状況に関らず、全ての児童生徒が安心して学校教育活動に参加

# 府内№1の教育DXによる個別最適化～探求へ

## 教育データサイエンス機能

- ・AIドリル、校務支援システム、学校、教育委員会事務局、その他教員及び指導主事の知識・経験(ナレッジ)をデータ化し、学校現場での子ども対応支援を行う。
- ・教育委員会事務局・市立学校において、データ分析を活用した指導ができる人材を育成する。

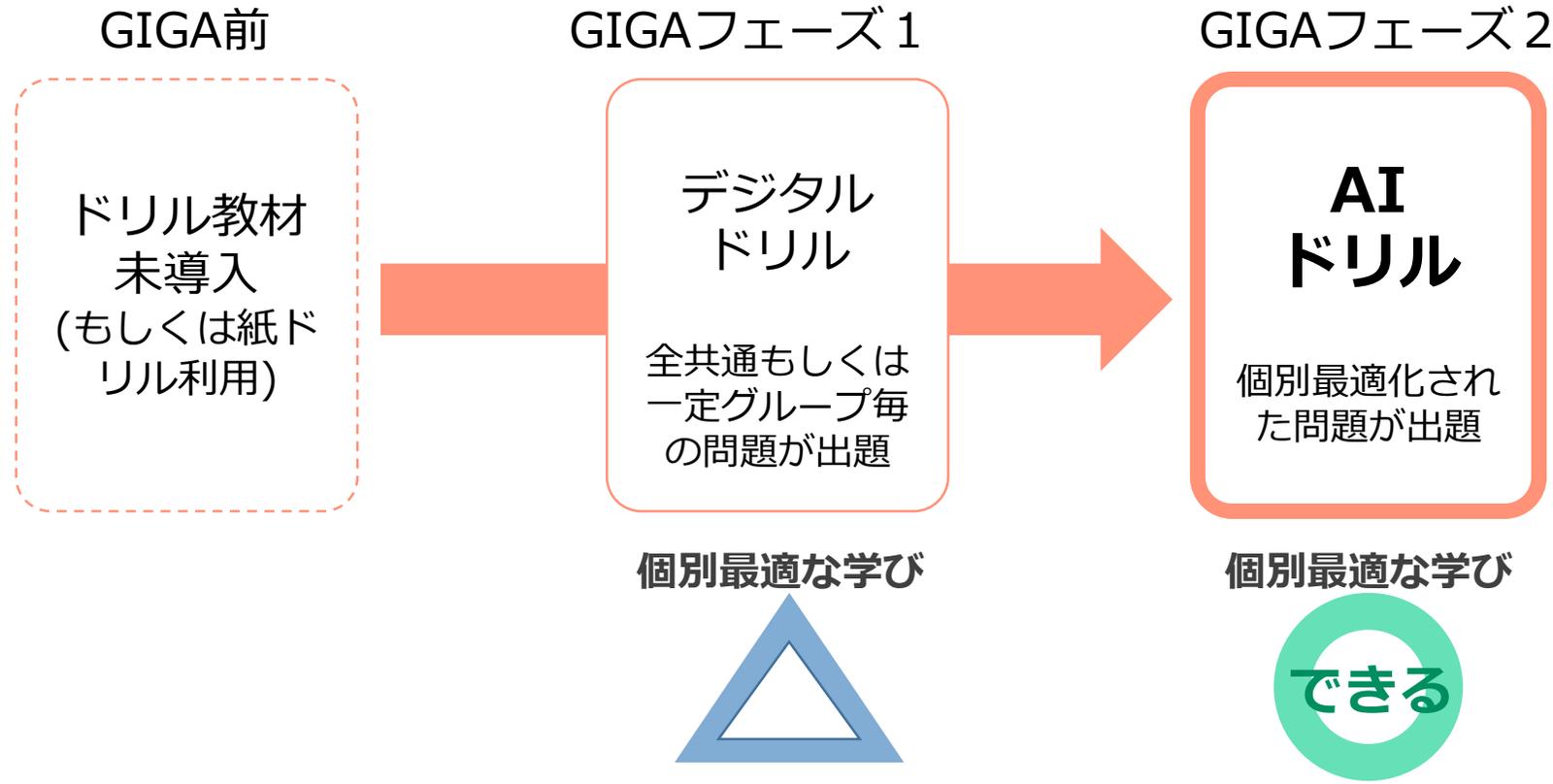
## 授業改善・指導支援

- ・AIドリルを使った学習習慣の確立
- ・AI分析による適切な学習指導
- ・データ分析による進路指導

## いじめ撲滅・不登校対応

- ・いじめ・不登校の早期対応
- ・子どもの様々な事象への対応
- ・経験が浅い教員への対応支援

・ “個別最適な学びの実現”に向け、AIドリルの導入する



学習の質向上の鍵  
個別最適化 2つのAI

**理解**

理解スピードの  
向上

×

**定着**

忘却ロスの  
最小化

## ▶個別最適化 AI① 理解スピードの向上をサポート

理解

特許技術

### アダプティブラーニング

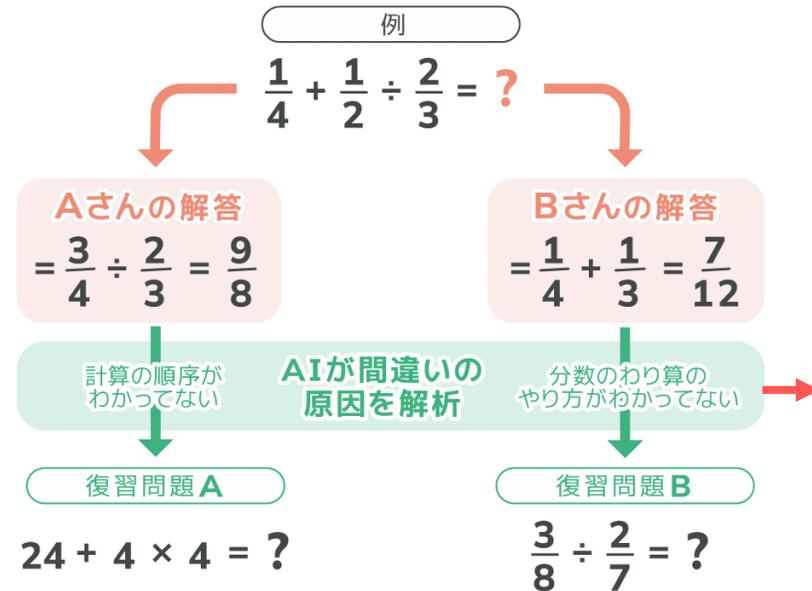
一人ひとりの理解度・習熟度に合わせて  
最適な問題を出題

- ・ AIが間違いの原因を解析
- ・ 数万問から個別最適化された問題を出題

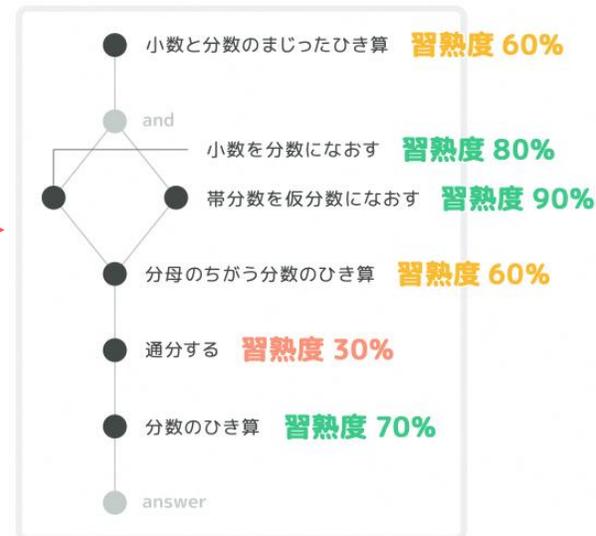
### AIはここで利く！

- ① 一問一問を分析
- ② プロセスを分析
  - ・ 解答時間、説明ヒントの閲覧時間、閲覧回数
  - ・ 解答内容、解答プロセス
  - ・ 学習履歴、過去の習熟度 など

### AIがつまづきを自動で分析・特定



※習熟度分析イメージ  
正誤結果とプロセスから  
習熟度を分析し問題を出題



※正答結果にかかわらず一問ごとに解説がつきます

## ▶個別最適化 AI② 忘却ロスの最小化をサポート

### 定着

### 分散学習の個別最適化

AIが“忘れかけた頃”を狙って、適切な復習問題を出題

- ・ 効率よく復習できる問題を出題
- ・ 忘却タイミングを考慮して出題

苦手な単元、取り組んだ時期、復習タイミングも人それぞれのため、AIが復習の個別最適化をします

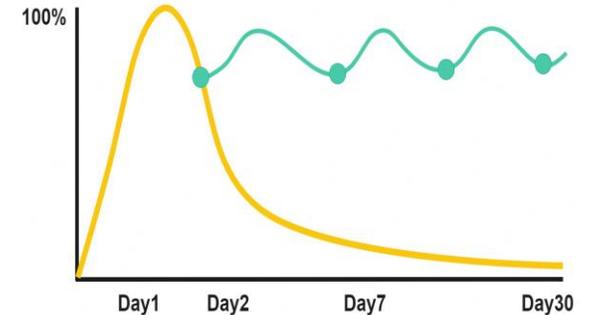


### 最適な問題 × 最適なタイミング

#### 習熟度を考慮



#### 忘却時期を考慮



# 5分間復習

個別最適化された復習問題をスピーディーに取り組める

## 定着

- **教科ごとに、1回あたり最大5分間**でスピード復習ができる機能
- 過去に解いた問題や関連する問題から、**定着に最適な問題×効果的なタイミング**でAIが自動出題
- 計画機能：復習する範囲の設定が可能。自己調整力を養うことにつながります

鈴木雄大

ホーム

ワークブック

学習履歴

5分間復習

設定

### 5分間復習

今のあなたに最適な復習問題が自動出題されます。学習時間は1回5分です。出題される問題は毎回変わります。  
「計画」で学習する部分を指定できます。

算数・数学
自計画
スタート >

復習時間	今日 12分
	合計 1時間 45分

理科
自計画
スタート >

復習時間	今日 0分
	合計 1時間 15分

英語
自計画
今は復習問題がありません

復習時間	今日 0分
	合計 0分

国語
自計画
スタート >

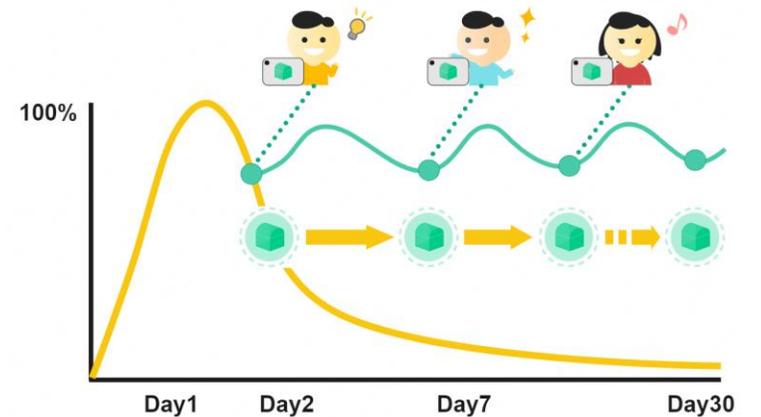
復習時間	今日 12分
	合計 1時間 45分

社会
自計画
スタート >

復習時間	今日 5分
	合計 45分

## 短時間で効果的な知識定着

朝の学習・授業の合間・家庭学習など



# 学習履歴と学び直し

- 学習時間や解いた問題数、正答率などを確認できます
  - 一度解いた問題も、学習履歴から再度解き直すことも可能です
  - 習熟度（A～D判定）により客観的に学習成果を把握でき、学習の目安になります
- “学習の見える化”により、リフレクション（振り返り）につながり、主体的な学びへ

学習履歴

算数・数学 理科 英語 国語 社会

2020 06/05 (火)

不正解のみ

学習時間  
2時間5分

解いた問題数  
162問

正答率  
78%

問題をタップすると、  
該当の問題を解き直す  
ことができます。

中1 > 正の数・負の数 > 正の数 > ベーシック > 01 > 類題グループ2 > 02類題グループ2 > 02	13:11	✖	★ 復習済
中1 > 正の数・負の数 > 正の数 > ベーシック > 01 > 類題グループ2 > 02類題グループ2 > 02	13:11	◯	
中1 > 正の数・負の数 > 正の数 > ベーシック > 01 > 類題グループ2 > 02類題グループ2 > 02	13:11	✖	★ 復習済
中1 > 正の数・負の数 > 正の数 > ベーシック > 01 > 類題グループ2 > 02類題グループ2 > 02	13:11	✖	
中1 > 正の数・負の数 > 正の数 > ベーシック > 01 > 類題グループ2 > 01	13:11	◯	
中1 > 正の数・負の数 > 正の数 > ベーシック > 01 > 類題グループ2 > 02類題グループ2 > 02	13:11	✖	★ 復習済
中1 > 正の数・負の数 > 正の数 > ベーシック > 01 > 類題グループ2 > 02類題グループ2 > 02	13:11	◯	
中1 > 正の数・負の数 > 正の数 > ベーシック > 01 > 類題グループ2 > 02類題グループ2 > 02	13:11	✖	★ 復習済

かけ算

1 かけ算のきまり 1 (きほん)

2 かけ算のきまり 2 (きほん)

3 かけ算のきまり 2 (ひょうじゅん)

4 0のかけ算 (きほん)

5 10のかけ算 (きほん)

6 おう用問題

習熟度

A: よく理解できている (★マーク)

B: 概ね理解できている

C: あまり理解できていない

D: ほとんど理解できていない

# 学習状況の見える化① 生徒の学習状況を把握し、きめ細やかな学習指導が可能

## 一人ひとりの学習状況が分かる

リアルタイムで学習状況を確認できます。  
 問題の解答内容、解答時間、正答率などの学習データを収集。  
 授業中の問題演習やテスト、家庭学習など生徒の学習を把握することで、適切な学習指導や成績評価ができます。

解いた問題	回答日時	正誤	生徒の回答	回答時間
中2 > 連立方程式 > 代入法で解く 基本問題 > ...	2021/03/29 23:38	○	$x - 40$	11秒
中2 > 連立方程式 > 連立方程式 基本問題 > 0...	2021/03/29 23:38	×		13秒
中2 > 連立方程式 > 代入法で解く 基本問題 > ...	2021/03/29 23:38	○	$y + 20$	43秒
中2 > 連立方程式 > 連立方程式 基本問題 > 0...	2021/03/29 23:37	×	$x = 11, y = 9$	65秒

3年1組

リアルタイム	期間	単元	ワークブック
生徒名	学習中のステージ	正答率	回答数
鈴木 雄大	理科 ワークブック 6/12 水の性質	67%	42問
確認パート	指定パート 01分12秒	学習時間: 09分28秒	目標時間: 15分
5	26 / 30 (+5)	7	復習パート
金子 龍	数学 中1 1 正の数・負の数 3 自然数	100%	99問
確認パート	指定パート 07分12秒	学習時間: 09分28秒	目標時間: 15分
出題なし	26 / 30 (+5)	7	復習パート
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 ...	社会 1 2 3 4 5 6 7 8 9 ... 1 2 3 4 5 6 7 8 9 ...	46%	12問
確認パート	指定パート 07分12秒	学習時間: 09分28秒	目標時間: 15分
5	26 / 30 (+5)	7	復習パート

×マークから  
間違えた問題を確認  
途中式やメモも  
確認できます

次の計算をしなさい。  
 $(-7) + (-2) \times (+3)$

$= (-9) \times (+3)$   
 $= -27$

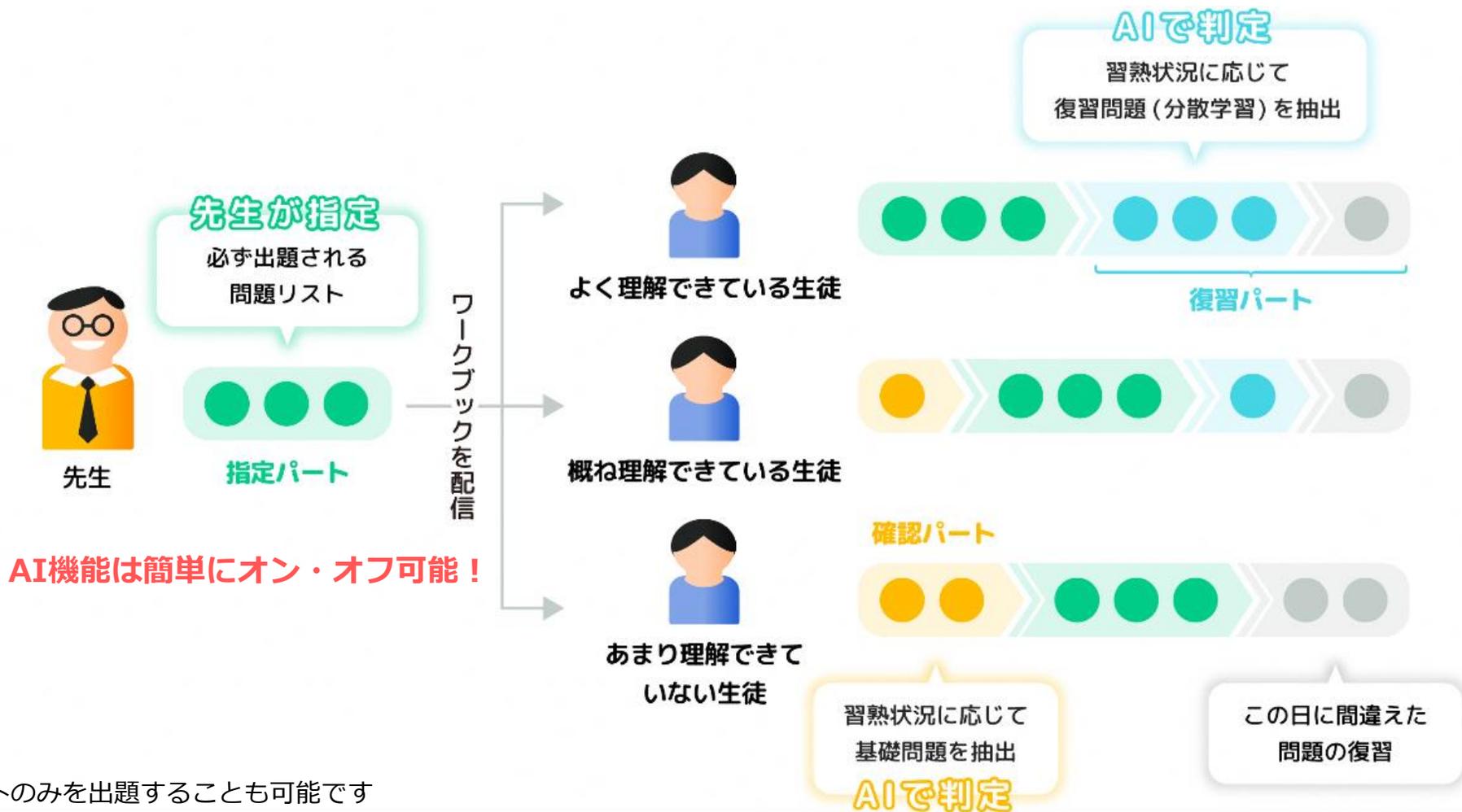
~~$-27$~~

-13

進捗率・正答率で生徒の並び替えが可能

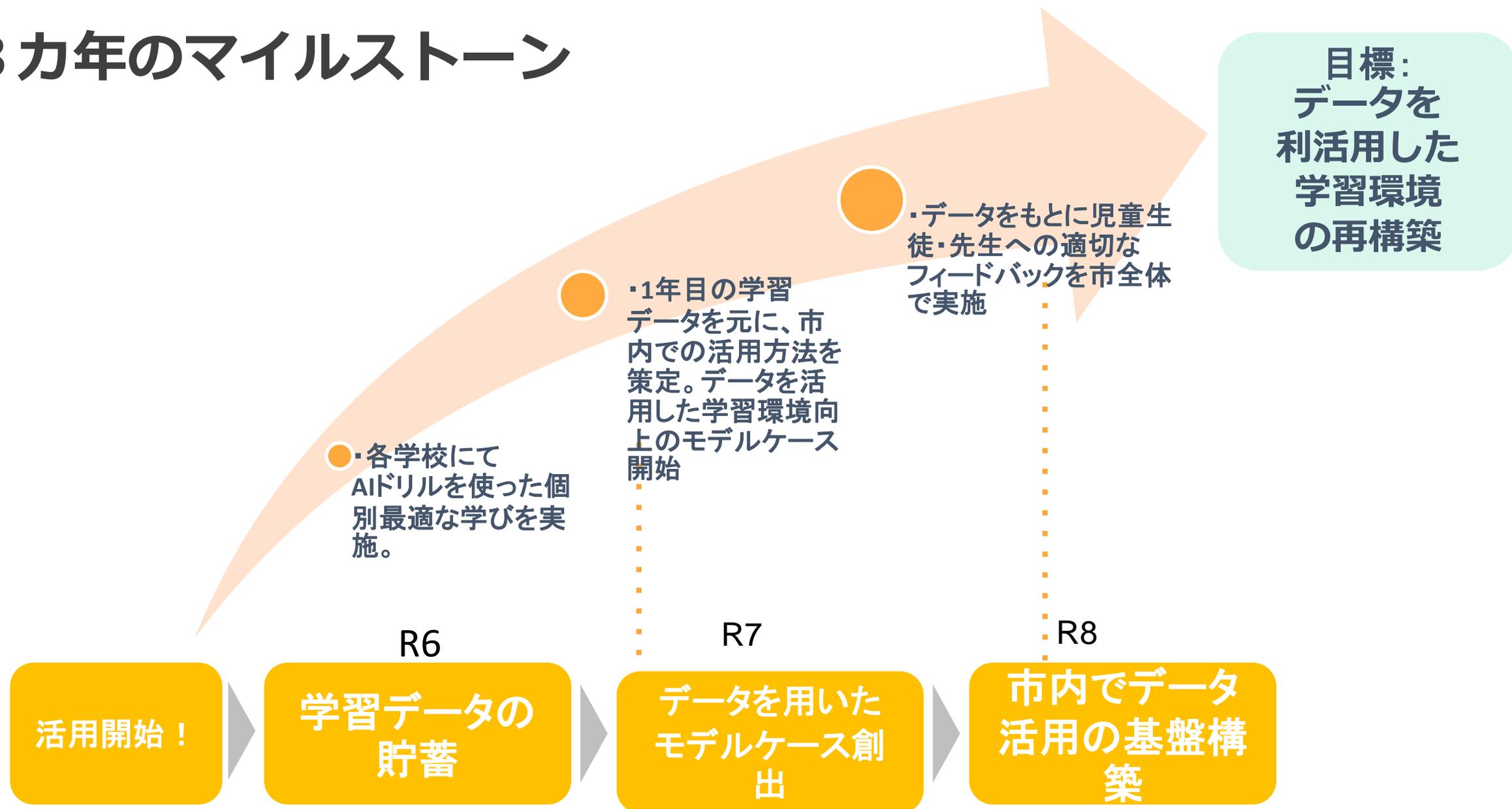
# ワークブックのAI機能

一人ひとりに合った問題を瞬時に自動作成（確認・復習パート）



※指定パートのみを出題することも可能です

# 3カ年のマイルストーン



## 府内NO1の教育DX

NEW

- ◆ **AIドリルによるパーソナライズ教育**  
児童生徒に一人1台配備のタブレットにAIドリルを搭載  
【対象】市立小・中学校、義務教育学校の児童生徒

NEW

- ◆ **教育データサイエンス機能を強化**  
教育ダッシュボード構築と、その活用による一人ひとりの学習状況に応じた具体的な支援・指導

AIドリルを活用

- ◆ **放課後・土日の学習支援を拡充**  
公民館、学校施設で放課後・土日に学習支援を実施  
【対象】市立小学校5・6年生、中学校全学年、  
義務教育学校5～9年生の児童生徒  
＼R4～中学生への放課後の学習支援はすでに始まっています！／

学校・家庭・放課後等の学習状況を一元的にマネジメント

## 誰も取り残さない学びへのアクセス

- ◆ **学びの多様化学校(いわゆる不登校特例校)の設置** NEW

学習意欲はあるものの、在籍校に通えない生徒の学びへのアクセスを確保

【対象】市立の中学生、義務教育学校7～9年生

学びの水準を向上！

- ◆ **修学旅行費、行事費、ドリル・テスト等の副教材費等の無償化** NEW

公教育のさらなる充実とともに、保護者の費用負担を軽減  
【対象】市立学校(小学校・中学校・義務教育学校)の児童生徒

家庭の状況に関らず、全ての児童生徒が安心して学校教育活動に参加

# 府内No.1の教育DXによる個別最適化～探究へ

## 教育データサイエンス機能

- ・AIDリル、校務支援システム、学校、教育委員会事務局、その他教員及び指導主事の知識・経験(ナレッジ)をデータ化し、学校現場での子ども対応支援を行う。
- ・教育委員会事務局・市立学校において、データ分析を活用した指導ができる人材を育成する。

## 授業改善・指導支援

- ・AIDリルを使った学習習慣の確立
- ・AI分析による適切な学習指導
- ・データ分析による進路指導

## いじめ撲滅・不登校対応

- ・いじめ・不登校の早期対応
- ・子どもの様々な事象への対応
- ・経験が浅い教員への対応支援

## 教育データサイエンス機能の強化（滋賀大学データサイエンス学部と連携）

- 誰一人残されない、子どもたちに一人ひとりに応じた対応
  - 子どもから発せられるサインを見逃さない。
- EBPMの推進
  - 教育政策の意思決定や政策効果の測定等
- 教員の人材育成
  - ベテラン教員の知識・経験の継承と教育データサイエンスの活用推進
- 教師の経験や勘のみに頼る指導からの脱却
- 客観的なデータに基づく教育施策の立案・推進（EBPM）
- 「誰一人取り残されない教育」の具現化として、教師の指導の可視化・言語化・一般化、各学級の学力伸長の状況把握、学力や生きる力の基盤ともなる非認知的能力の可視化およびデータ分析により、教職員支援等につなげられるよう取り組む。

## いじめ・不登校事案の予測分析(滋賀大学データサイエンス学部と連携)

### 不登校等に係る子供の要因の発見・早期支援

○不登校(不登校傾向を含む。以下同じ。)の児童生徒は、欠席が実際に長期化する以前から、何らかの兆候が見られる。

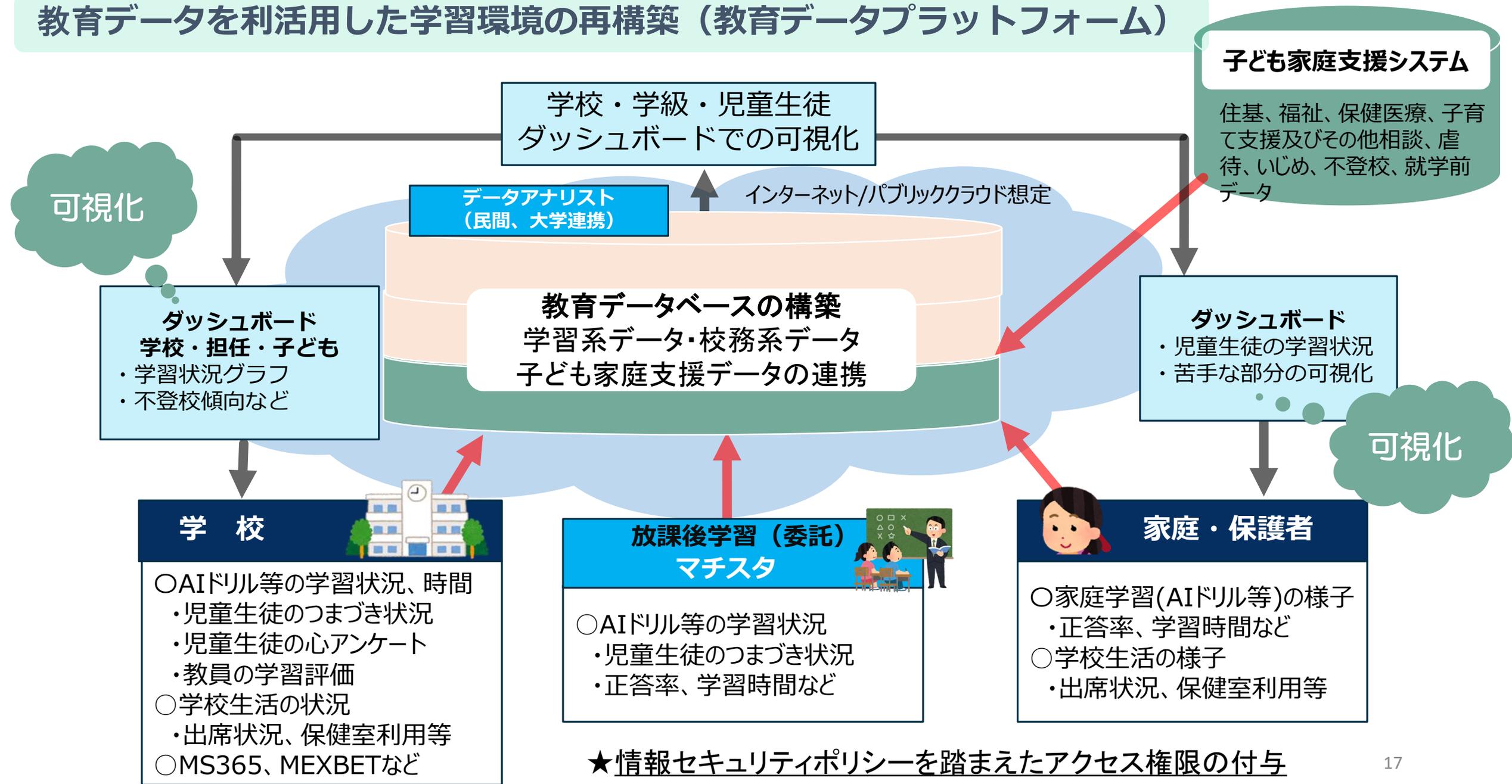
○現在は、ベテランの教師等が、これまでの経験や勘で、兆候をキャッチし、支援を行っている。

○教師の多忙化による一人一人の見取りの困難さに加え、全ての教師が、そのような兆候の全てに気づくことができるわけではない。



## 予測モデルの構築

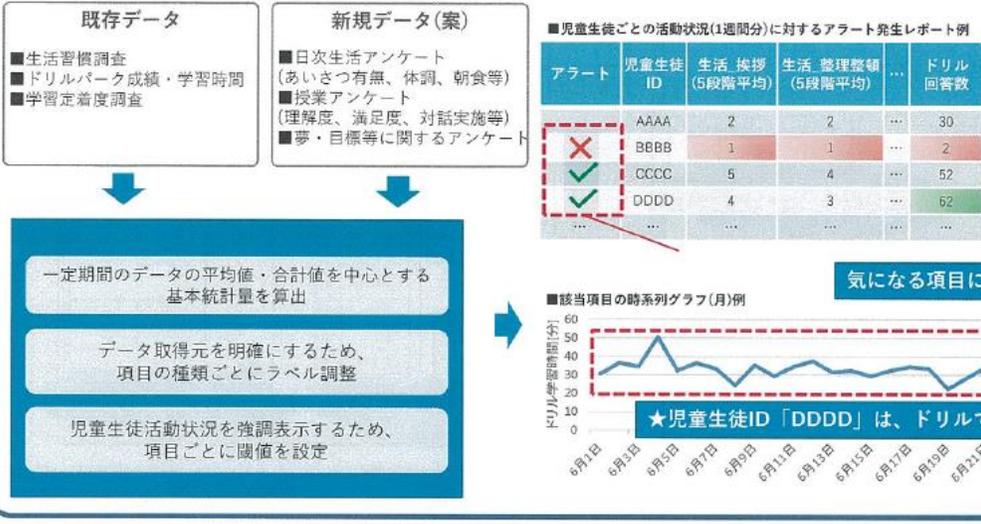
# 教育データを活用した学習環境の再構築（教育データプラットフォーム）



# ダッシュボードのイメージ案

教員の指導力の向上：各児童生徒の活動状況に関連する学習面、生活面での気づきの提供

<図16. 児童生徒活動状況の強調表示>

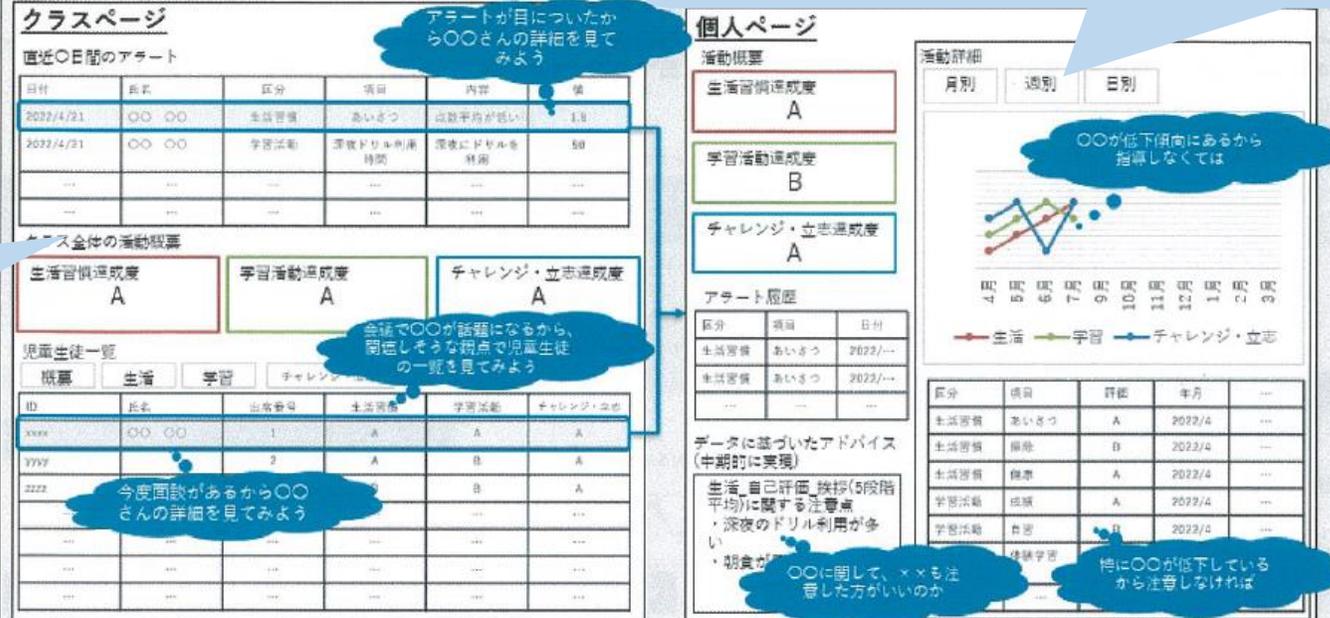


学校ダッシュボード  
AIドリル、出欠状況、生活データなどの一元化

個人ダッシュボード  
児童生徒の学習状況、生活状況を可視化

教員の指導力の向上：利用者・利用用途に応じたレポートの提供

<図18. 教員が利用するレポートのイメージ>



学級ダッシュボード  
学級全体の学習データ、生活データを表示

# 授業改善、学力向上のパッケージ案

## 教員

ダッシュボード  
学校・担任の結果

- ・学習状況グラフ
- ・単元学習状況
- ・生活状況など

学校管理職・指導教員・学年主任等の支援

- ・授業改善、指導改善の指導、支援

### 研究研修支援

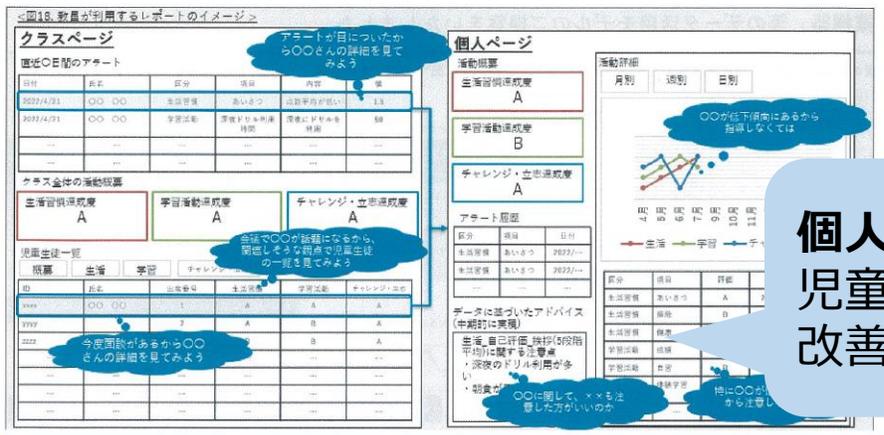
- ・フレーム授業スタイルの実施
- ・ICT支援員のフレーム授業支援
- ・基本指導動画の提供
- ・指導主事等の授業評価



### 教員の指導力向上

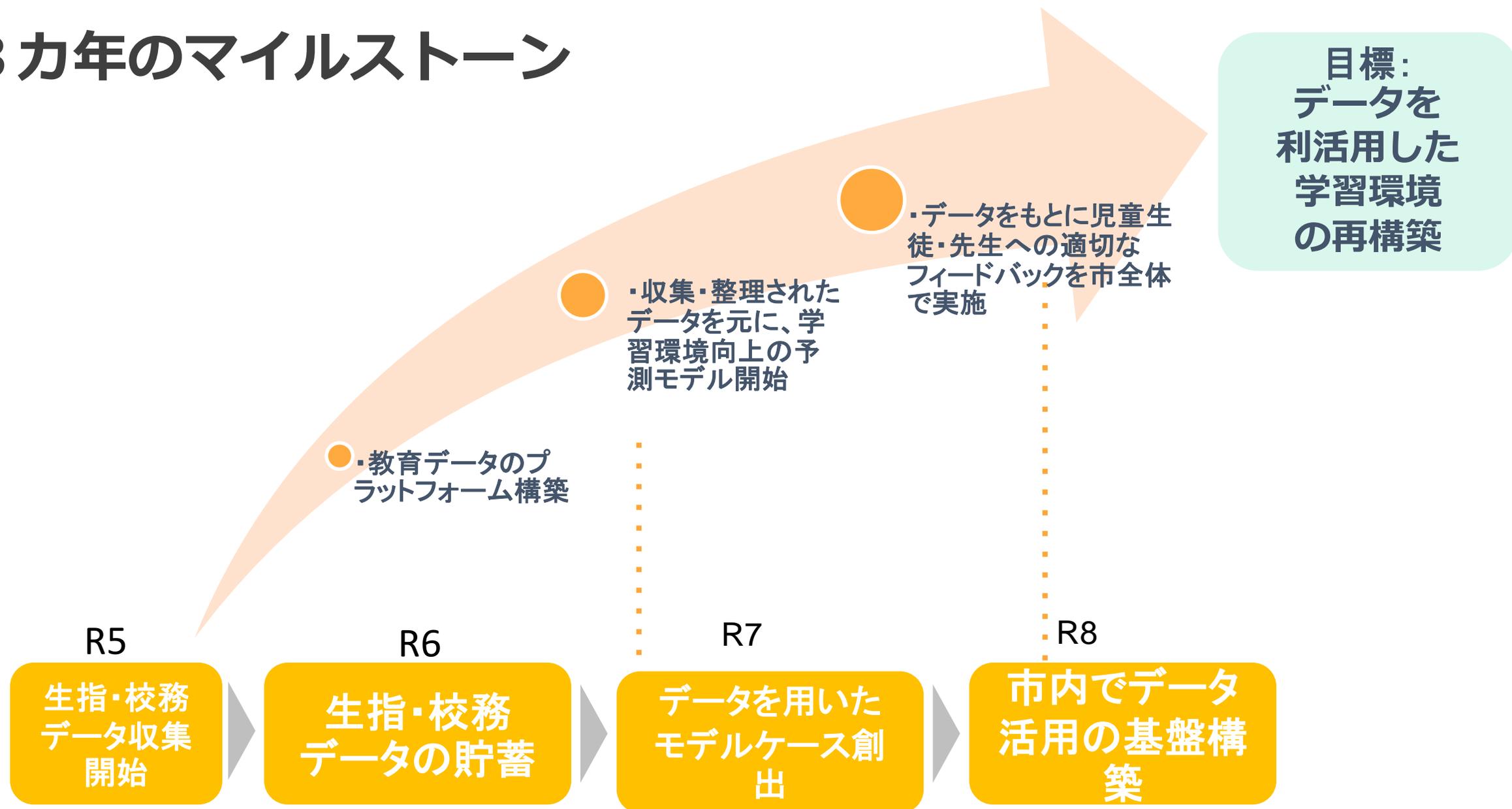
- ・授業スタイルのパッケージ化
- ・子どもの見取り方を学ぶ
- ・学習支援の引き出しを増やす

教員の指導力の向上：利用者・利用用途に応じたレポートの公開



個人ダッシュボード  
児童生徒の学習状況、生活状況の改善

# 3 年間のマイルストーン



## 経過と現状

- (1) 公民分館など地域活動が盛んな歴史がある
- (2) 社会教育をきっかけに有為な人材が活動を支えてきた
- (3) 社会教育施設の充実
- (4) 担い手に使命感、生きがいがある
- (5) 担い手の後継者不足
- (6) 働き続ける高齢者が増加
- (7) 社会課題が変化し、家族のあり方、子どもたちの行動様式も変化
- (8) 人生に自由な選択肢が増えている
- (9) 大人が子どもに接することが困難になってきた
- (10) 地域への関わり等が若者層に希薄
- (11) 自治会への加入率の低下
- (12) 感染防止のための活動停止や対面での取組自粛

## 課題

- (1) 活動への参加、後継者の減少への対策として、社会教育は重要
- (2) 地域への愛着、地域貢献の思いを育成する必要性
- (3) 人材を育てる観点から、継続的な視点を大事にする
- (4) 学校教育に地域が関わることが、社会教育活動へつながる
- (5) 学校や職場、家庭以外の地域の受け皿が必要
- (6) 戦後活発に取り組みされた社会教育活動との違いを検証する必要性
- (7) 歴史の長い活動の問題点など参加意識の低下の原因に対する対策が必要
- (8) 時間的・経済的ゆとりのない家庭向けに、短時間で気軽な社会教育活動が必要
- (9) 対面以外のSNSやインターネットの活用が必要
- (10) 個々の活動から、市全体としての社会教育のあり方を考える必要性

## まとめ

- (1) 豊中市の社会教育は、自ら学び続ける人の学びを支援することで人生100年時代を支える
- (2) 自分のための社会教育活動が人のためになり、また自分の幸福追求につながる
- (3) 実践してきた社会教育の良い点を残しつつ、さらに今の時代に見合った点と点の活動を結び、新しい「豊中の社会教育のあり方」を考える

## 本市社会教育のめざすべき方向性

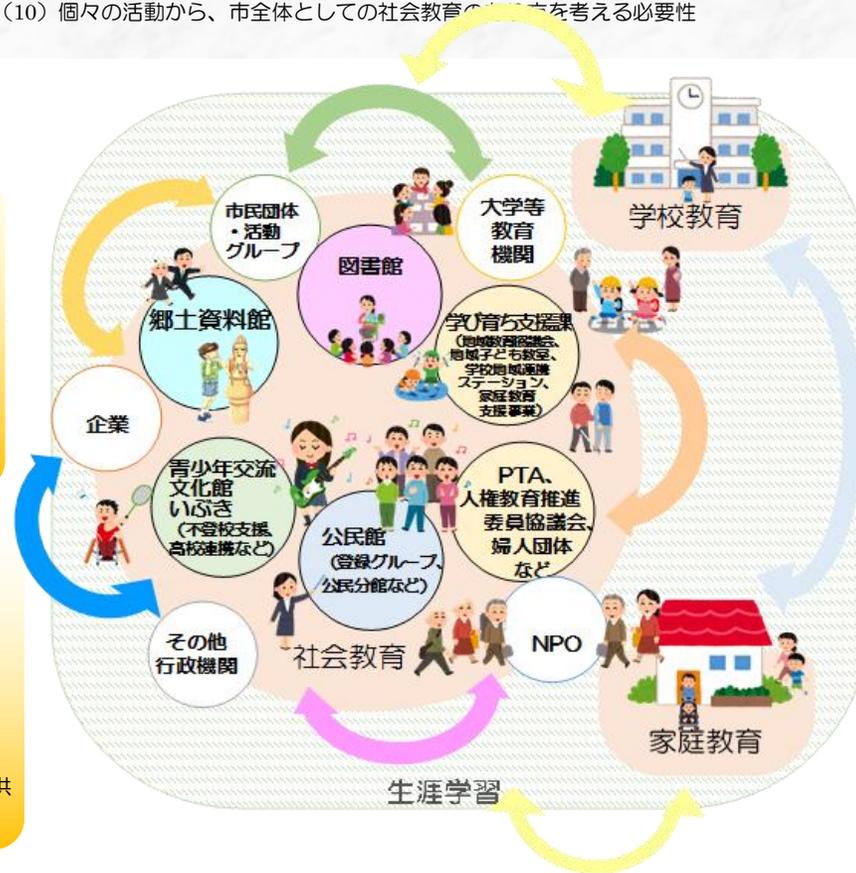
### ●基本コンセプト● わくわく学びつながり育つまち豊中

豊中市の社会教育＝地域づくりの根幹を支える人が育つ

- ・個人の幸福追求⇒地域満足度上昇への道筋
- ・学校教育と社会教育は車の両輪、途切れない地域学習体制
- ・“わくわく”することが活動継続の秘訣
- ・人や活動を結び、縁をつなぐ地域人材を育成
- ・未来につなぐ豊かな暮らしへ
- ・相互連携で地域活動の活性化やまちづくり

### ●方針●

- (1) 市民に身近な、学びの場、居場所を増やす
- (2) 多様性に配慮した包摂的な社会教育の機会の提供
- (3) 学校教育と連携し、保護者・地域の学びの循環を創出
- (4) 地球規模で考え、地域で行動
- (5) 生涯を通じた途切れない学びと活動
- (6) 生涯学習から地域参画への流れを生むアプローチ
- (7) 社会教育施設の相互連携で学びの機会を提供
- (8) 高校・大学連携で、成長期から地域活動の循環の輪に加わる機会を提供
- (9) 連携して各分野の行政諸課題も社会教育の資源を活用し取組を展開



## ●期待される役割、取組み●

### 【社会教育部門】

- ・社会教育課...社会教育をコーディネート
- ・図書館...すべての市民に必要な情報・知識・場を提供し、情報格差を解消する
- ・公民館...生涯学習の場を提供、市民の学びを地域づくりへ還元し、学びの循環をつくる
- ・郷土資料館...課題解決のヒントを歴史に学び、次世代に継承していく
- ・青少年交流文化館いぶき...青少年健全育成や不登校支援を通して若者の社会的自立する力を育む
- ・学び育ち支援課...地域と学校連携の支援、教育コミュニティづくりで豊かな人間性を育む

[行政機関] 連携して事業に取り組む

### 【市民】

自らの学びを大切に、思考を深め、広げる社会教育を進める原動力

### 【地域団体・市民団体・企業・教育機関・NPO】

活動を楽しむ、新旧の受容、社会教育士の配置、CSR・地域活動の奨励、地域との連携 等

# 社会教育行政機関の役割と取組み

## 社会教育行政機関共通の役割

社会体育、文化振興、地域コミュニティ、人権政策、男女共同参画、国際交流、福祉もふくめ、垣根を超えてつながり、市民活動の取組みの中からより多様な社会教育の要素を受け止め、広げていきます。

その実現のため、社会教育行政機関は、計画的に社会教育主事を配置し、各々の関係団体の活動支援に際しては、初期の人材育成から継続的なフォローアップを通じて、変化に柔軟に対応できるような支援のあり方を考え、コーディネートします。

# 今後の社会教育の進め方

社会教育主事

- ・各部局と連携し、様々な行政課題に対応した連続講座の企画立案
- ・育成した人材を各分野の地域活動へつなげる

社会教育施設

- ・地域課題に対応した連続講座
- ・連続講座を通じた仲間づくり

個の  
学び



共に  
学ぶ

図書館

公民館

蔵書、市政情報、資料の展示、  
様々な行政課題に対応した各種  
講座、ワークショップ etc

「人と地域と情報」をつなぐ

子 育 て

環 境

福 祉

青 少 年

ス ポ ー ツ

文 化 ・ 芸 術

まちづくり etc

各分野の地域活動

- ・ **団体活動の立ち上げを支援**  
(地域課題解決のための各種助成金の活用等)

地域の人材育成

# 今後の社会教育の進め方

## <社会教育施設>

図書館

&

公民館

### ★各種地域課題

- ・知の拠点である図書館と学ぶ場である公民館と連携し、さまざまなテーマの学びを提供
- ・デジタル図書館や公民館のオンデマンド講座を充実

郷土資料館

### ★文化・芸術

- ・歴史や文化財をテーマとした学びを提供
- ・博物館のDXを進め多様な学びを提供

青少年交流文化館

いぶき

### ★青少年活動、若者支援

- ・高校生や大学生の学びの場を提供
- ・青少年関連団体と連携し不登校児童生徒の学びの場を提供

# 今後の社会教育の進め方

## <市民主体の社会教育活動>

地域教育協議会  
(すこやかネット)

- 全中学校区に設置。地域の教育力の向上に向け、地域活動の活性化、豊かな人間関係づくりなどに取り組む。

地域子ども教室

- 小学校単位に実行委員会。
- 放課後や週末の子どもの居場所として、地域の大人と交流しながら、文化・スポーツ学習活動などに取り組む。

公民分館  
(昭和24年より制度開始)

- 全小学校区に設置(41分館)。
- 地域に密着した住民主体の社会教育機関。市内にある4つの市立公民館(中央・蛸池・庄内・千里)の分館として位置づけ。

図書館関係の  
ボランティア団体など

- 読み聞かせなどのボランティア、高齢者・障害者の読書支援(点訳・録音図書・対面朗読など)ブックスタート事業(4か月児健診時に絵本プレゼント)リサイクル本の販売・地域活性化イベント実施(しょうないREK)など。

# 豊中市の社会教育の推進

(地域の人材の循環のしかけ)

学びの連続講座  
(地域活動の場)を  
公民館等と連携実施

新たな人材の  
受け皿



持続可能な地域活動へ  
・経済的支援  
・人材の交流支援

学びの機会と地域活動  
へのきっかけづくり



活動の継続

持続可能な活動へ  
・継続的な場の提供  
・流動的な参加への対応



ゆるやかな参加形  
態と継続性の担保

地域活動のスタート  
・核となる人材への支援  
・継続的な場の提供